ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 灯台もと暗し　□

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ 失敗しないように、前もって用心しておくこと

(2) 顔が広い　□

ア お金が、予定より多くかかってしまうこと
イ とても好きで、それに夢中になること
ウ 知り合いが多いこと

(3) 立つ鳥跡を濁さず　□

ア とても苦労すること
イ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
ウ 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(4) 肩を落とす　□

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと
ウ がっかりして、元気をなくすこと

(5) 耳をすます　□

ア うまくいくように、必要な対策をとること
イ すぐ近くであること
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(6) 三つ子の魂百まで　□

ア とても好きで、それに夢中になること
イ 人はつき合う友だちによって、よくも悪くもなること
ウ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと

(7) 念には念を入れよ　□

ア 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること
イ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

(8) 二兎を追う者は一兎をも得ず　□

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ 食べ物がくさりやすいこと
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版B

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 鼻にかける　□

ア 知らないことは、はずかしくても聞いておくほうがよいこと
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(2) 月とすっぽん　□

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ とても苦労すること
ウ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと

(3) 言わぬが花　□

ア ひどくて、だまって見ていられないこと
イ はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること
ウ とてもはずかしい思いをすること

(4) 住めば都　□

ア どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること
イ 物事がさしせまって、あわてること
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(5) 待てば海路の日和あり　□

ア とてもはずかしい思いをすること
イ 子どもは親にていくものだということ
ウ あせらずに待っていれば、やがてよい時がくること

(6) 立つ鳥跡を濁さず　□

ア その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ 二つのものがつり合わないこと

(7) 備えあれば憂いなし　□

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ ふしぎに思ったり、うたがったりすること
ウ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと

(8) 人のふり見て我がふり直せ　□

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 人のおこないを見て、自分のおこないを直すのがよいこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 肩を持つ　□

ア 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ 味方をすること

(2) 足が棒になる　□

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(3) 足を洗う　□

ア よくない仕事やおこないを、やめること
イ 身近なことは、かえって気づきにくいこと
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(4) 手を焼く　□

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ どうにもならず、あつかいに困ること

(5) 所変われば品変わる　□

ア 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
イ 土地がちがえば、ならわしや言葉もちがうこと
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

(6) 腕によりをかける　□

ア 自分の力を出しきって、物事をすること
イ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
ウ 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(7) 蛙の子は蛙　□

ア 子どもは親にていくものだということ
イ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
ウ とてもおどろくようす

(8) 井の中の蛙大海を知らず　□

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
ウ 月日がたつのはとても早いこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 七転び八起き　□

ア 見て楽しむものより、役に立つものや食べ物を選ぶこと
イ 何度失敗しても、くじけずに立ち上がること
ウ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと

(2) のれんに腕押し　□

ア 力を入れても手ごたえがなく、効き目がないこと
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(3) 弘法にも筆の誤り　□

ア たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
イ 人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(4) 骨身を惜しまない　□

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ とてもはずかしい思いをすること

(5) 念には念を入れよ　□

ア とてもいそがしくて、だれでもいいから手伝ってほしいこと
イ おこること
ウ 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること

(6) 口をそろえる　□

ア 何人もの人が、同じことを言うこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ 心に深く感じること

(7) 胸がおどる　□

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ 楽しみやうれしさで、わくわくすること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(8) 早起きは三文の徳　□

ア 朝早く起きると、何かよいことがあること
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ いくら言い聞かせても、少しも効き目がないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 顔を立てる　□

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること

(2) 郷に入っては郷に従え　□

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ 人の仕事を助けること
ウ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと

(3) 覆水盆に返らず　□

ア 一度してしまったことは、もとにもどらないこと
イ とても用心深く物事をすること
ウ ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(4) 口を出す　□

ア 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
イ ふしぎに思ったり、うたがったりすること
ウ 知り合いが多いこと

(5) 井の中の蛙大海を知らず　□

ア とくいになっているようす
イ せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
ウ いつもにこにこしている人の家には、幸せがやってくること

(6) 弘法にも筆の誤り　□

ア 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと
イ 聞いたことが信じられないほどおどろくこと
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(7) 腹をくくる　□

ア 人はつき合う友だちによって、よくも悪くもなること
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと

(8) 目に余る　□

ア ひどくて、だまって見ていられないこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 腕が上がる　□

ア 技術が上手になること
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと

(2) 胸をなで下ろす　□

ア 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ どうすることもできないこと

(3) 百聞は一見にしかず　□

ア 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 自分の力を出しきって、物事をすること

(4) 口をそろえる　□

ア 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
イ すばらしさに、とても感心すること
ウ 何人もの人が、同じことを言うこと

(5) 残り物には福がある　□

ア 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること

(6) 口がかたい　□

ア どんなに上手な人でも、まちがえることがあること
イ お金が、予定より多くかかってしまうこと
ウ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(7) 安物買いの銭失い　□

ア 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
イ ためになる忠告は、聞くのがつらいものだということ
ウ よいものを見分ける力がすぐれていること

(8) 備えあれば憂いなし　□

ア ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 顔が広い　□

ア 知り合いが多いこと
イ 人の仕事を助けること
ウ 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと

(2) 百聞は一見にしかず　□

ア 注意して、よく聞こうとすること
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること

(3) 良薬は口に苦し　□

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ ためになる忠告は、聞くのがつらいものだということ

(4) 豆腐にかすがい　□

ア 技術がよくなるように、練習すること
イ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと
ウ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと

(5) 手に汗をにぎる　□

ア 月日がたつのはとても早いこと
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(6) 頭が固い　□

ア とても好きで、それに夢中になること
イ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
ウ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること

(7) 残り物には福がある　□

ア 二つのものがつり合わないこと
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

(8) 肩の荷が下りる　□

ア 責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
イ すぐ近くであること
ウ とても用心深く物事をすること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) のれんに腕押し　□

ア 力を入れても手ごたえがなく、効き目がないこと
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ

(2) 胸がおどる　□

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと
ウ 楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3) 残り物には福がある　□

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(4) 月とすっぽん　□

ア 味方をすること
イ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
ウ 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと

(5) 時は金なり　□

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ 時間はお金と同じように大切なものだということ
ウ とてもおどろくようす

(6) 雨降って地固まる　□

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ とても用心深く物事をすること
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

(7) 言わぬが花　□

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ がっかりして、元気をなくすこと
ウ はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること

(8) 首をかしげる　□

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 鉄は熱いうちに打て　□

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと

(2) 目を丸くする　□

ア 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ とてもおどろくようす

(3) 手を焼く　□

ア どうにもならず、あつかいに困ること
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ すんでしまったことを、あとでくやんでも取り返しがつかないこと

(4) 顔から火が出る　□

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ とてもはずかしい思いをすること
ウ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること

(5) 肩を持つ　□

ア はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること
イ とくいになっているようす
ウ 味方をすること

(6) 腹をくくる　□

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(7) 首をかしげる　□

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 身近なことは、かえって気づきにくいこと
ウ 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと

(8) 鬼に金棒　□

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 強いものが何かを得て、さらに強くなること
ウ よいものを見分ける力がすぐれていること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版J

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 腕が上がる　□

ア 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
イ 技術が上手になること
ウ 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(2) とんびが鷹を生む　□

ア 上手な人でも、ときには失敗すること
イ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
ウ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること

(3) 備えあれば憂いなし　□

ア ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
イ 注意して、よく聞こうとすること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(4) 耳を疑う　□

ア 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ 聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(5) 耳にたこができる　□

ア 同じことを何度も聞かされて、いやになること
イ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(6) 手が出ない　□

ア 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
イ 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
ウ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること

(7) 豚に真珠　□

ア 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
イ どうすることもできないこと
ウ 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと

(8) 待てば海路の日和あり　□

ア 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること
イ 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
ウ あせらずに待っていれば、やがてよい時がくること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版K

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 手に汗をにぎる　□

ア 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 上手な人でも、ときには失敗すること

(2) 手を貸す　□

ア 今か今かと、待ちこがれること
イ 人の仕事を助けること
ウ 知り合いが多いこと

(3) 弱り目にたたり目　□

ア 困っているときに、さらに困ったことが重なること
イ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
ウ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと

(4) 犬も歩けば棒に当たる　□

ア 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと

(5) 覆水盆に返らず　□

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ 心に深く感じること
ウ 一度してしまったことは、もとにもどらないこと

(6) 青天のへきれき　□

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ よくない仕事やおこないを、やめること
ウ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること

(7) 肩を落とす　□

ア がっかりして、元気をなくすこと
イ 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
ウ 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(8) 時は金なり　□

ア 技術が上手になること
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版L

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 猫に小判

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと
ウ とてもおどろくようす

(2) 青天のへきれき

ア 何もしないのに、思いがけないよいことがあること
イ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること
ウ 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(3) 胸を張る

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 自信をもって、どうどうとしているようす
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4) 顔から火が出る

ア とてもはずかしい思いをすること
イ 自信をもって、どうどうとしているようす
ウ 楽しみやうれしさで、わくわくすること

(5) 目に余る

ア 小さいときに身についたくせは、年をとっても直らないこと
イ 思いがけない出来事に、とてもおどろくこと
ウ ひどくて、だまって見ていられないこと

(6) 雨降って地固まる

ア どうしたらよいか分からず、とても困ること
イ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
ウ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと

(7) 尻に火がつく

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 物事がさしせまって、あわてること
ウ お金が、予定より多くかかってしまうこと

(8) 目と鼻の先

ア すぐ近くであること
イ おこること
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版M

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 時は金なり　□

ア 時間はお金と同じように大切なものだということ
イ 月日がたつのはとても早いこと
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

(2) 耳をすます　□

ア 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(3) 後悔先に立たず　□

ア すんでしまったことを、あとでくやんでも取り返しがつかないこと
イ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと
ウ 食べ物がくさりやすいこと

(4) 転ばぬ先のつえ　□

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ ひどくて、だまって見ていられないこと
ウ その人がはじをかかないように、立ててあげること

(5) 身にしみる　□

ア 心に深く感じること
イ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
ウ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと

(6) 指をくわえる　□

ア どうにもならず、あつかいに困ること
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

(7) 類は友を呼ぶ　□

ア にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
イ 今か今かと、待ちこがれること
ウ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(8) 顔が広い　□

ア 人の仕事を助けること
イ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
ウ 知り合いが多いこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版N

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 早起きは三文の徳　□

ア 朝早く起きると、何かよいことがあること
イ よくない仕事やおこないを、やめること
ウ どうしたらよいか分からず、とても困ること

(2) 二兎を追う者は一兎をも得ず　□

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

(3) 肩を落とす　□

ア どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ がっかりして、元気をなくすこと

(4) 顔が広い　□

ア 知り合いが多いこと
イ いくら言い聞かせても、少しも効き目がないこと
ウ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること

(5) 鬼に金棒　□

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ 強いものが何かを得て、さらに強くなること
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(6) へそを曲げる　□

ア よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
イ きげんを悪くして、すなおでなくなること
ウ 失敗しないように、前もって用心しておくこと

(7) 泣き面に蜂　□

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること
ウ 自信をもって、どうどうとしているようす

(8) 舌を巻く　□

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ すばらしさに、とても感心すること
ウ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版O

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 目に余る　□

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ おこること
ウ ひどくて、だまって見ていられないこと

(2) 鼻にかける　□

ア 心に深く感じること
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(3) 耳にたこができる　□

ア 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4) 身にしみる　□

ア 心に深く感じること
イ 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと
ウ とても好きで、それに夢中になること

(5) 能ある鷹は爪を隠す　□

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと
ウ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと

(6) 残り物には福がある　□

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
ウ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること

(7) 首をかしげる　□

ア 思うようにならず、もどかしいこと
イ 何もしないのに、思いがけないよいことがあること
ウ ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(8) 住めば都　□

ア 楽なことのあとには苦しいことがあり、その反対もあること
イ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
ウ どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版P

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 骨身を惜しまない　□

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
ウ すばらしさに、とても感心すること

(2) 身にしみる　□

ア 心に深く感じること
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ お金が、予定より多くかかってしまうこと

(3) 船頭多くして船山に上る　□

ア 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと
イ 困っているときに、さらに困ったことが重なること
ウ 二つのものがつり合わないこと

(4) 果報は寝て待て　□

ア 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
イ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
ウ とても苦労すること

(5) 急がば回れ　□

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ 急ぐときほど、遠回りでも安全で確かな方法をとるほうがよいこと
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

(6) 歯を食いしばる　□

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ 苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(7) 泣き面に蜂　□

ア 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること
イ 小さいときに身についたくせは、年をとっても直らないこと
ウ すばらしさに、とても感心すること

(8) 手を打つ　□

ア がっかりして、元気をなくすこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Q

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／8問

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 塵も積もれば山となる　□

ア 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
イ 小さなものでも、たくさん集まれば大きなものになること
ウ 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること

(2) 胸をなで下ろす　□

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
ウ 思うようにならず、もどかしいこと

(3) 青天のへきれき　□

ア 思いがけない出来事が、とつぜん起こること
イ とてもおどろくようす
ウ 朝早く起きると、何かよいことがあること

(4) 出る杭は打たれる　□

ア 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと
イ 目立つ人は、ほかの人からにくまれたりじゃまされたりしやすいこと
ウ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(5) 郷に入っては郷に従え　□

ア よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
イ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
ウ とても好きで、それに夢中になること

(6) 腹が立つ　□

ア おこること
イ 子どもは親にていくものだということ
ウ 今か今かと、待ちこがれること

(7) 猫に小判　□

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ いつもにこにこしている人の家には、幸せがやってくること

(8) 目をつぶる　□

ア その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
イ 苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること
ウ 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Aの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 灯台もと暗し　　答え ア

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ 失敗しないように、前もって用心しておくこと

(2) 顔が広い　　答え ウ

ア お金が、予定より多くかかってしまうこと
イ とても好きで、それに夢中になること
ウ 知り合いが多いこと

(3) 立つ鳥跡を濁さず　　答え イ

ア とても苦労すること
イ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
ウ 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(4) 肩を落とす　　答え ウ

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと
ウ がっかりして、元気をなくすこと

(5) 耳をすます　　答え ウ

ア うまくいくように、必要な対策をとること
イ すぐ近くであること
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(6) 三つ子の魂百まで　　答え ウ

ア とても好きで、それに夢中になること
イ 人はつき合う友だちによって、よくも悪くもなること
ウ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと

(7) 念には念を入れよ　　答え ア

ア 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること
イ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

(8) 二兎を追う者は一兎をも得ず　　答え ウ

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ 食べ物がくさりやすいこと
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Bの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 鼻にかける　　答え イ

ア 知らないことは、はずかしくても聞いておくほうがよいこと
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(2) 月とすっぽん　　答え ア

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ とても苦労すること
ウ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと

(3) 言わぬが花　　答え イ

ア ひどくて、だまって見ていられないこと
イ はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること
ウ とてもはずかしい思いをすること

(4) 住めば都　　答え ア

ア どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること
イ 物事がさしせまって、あわてること
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(5) 待てば海路の日和あり　　答え ウ

ア とてもはずかしい思いをすること
イ 子どもは親にていくものだということ
ウ あせらずに待っていれば、やがてよい時がくること

(6) 立つ鳥跡を濁さず　　答え ア

ア その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ 二つのものがつり合わないこと

(7) 備えあれば憂いなし　　答え ウ

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ ふしぎに思ったり、うたがったりすること
ウ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと

(8) 人のふり見て我がふり直せ　　答え ウ

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 人のおこないを見て、自分のおこないを直すのがよいこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Cの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 肩を持つ　　答え ウ

ア 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ 味方をすること

(2) 足が棒になる　　答え ウ

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(3) 足を洗う　　答え ア

ア よくない仕事やおこないを、やめること
イ 身近なことは、かえって気づきにくいこと
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(4) 手を焼く　　答え ウ

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ どうにもならず、あつかいに困ること

(5) 所変われば品変わる　　答え イ

ア 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
イ 土地がちがえば、ならわしや言葉もちがうこと
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

(6) 腕によりをかける　　答え ア

ア 自分の力を出しきって、物事をすること
イ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
ウ 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(7) 蛙の子は蛙　　答え ア

ア 子どもは親にていくものだということ
イ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
ウ とてもおどろくようす

(8) 井の中の蛙大海を知らず　　答え ア

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
ウ 月日がたつのはとても早いこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Dの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 七転び八起き　　答え イ

ア 見て楽しむものより、役に立つものや食べ物を選ぶこと
イ 何度失敗しても、くじけずに立ち上がること
ウ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと

(2) のれんに腕押し　　答え ア

ア 力を入れても手ごたえがなく、効き目がないこと
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(3) 弘法にも筆の誤り　　答え ウ

ア たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
イ 人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(4) 骨身を惜しまない　　答え ア

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ とてもはずかしい思いをすること

(5) 念には念を入れよ　　答え ウ

ア とてもいそがしくて、だれでもいいから手伝ってほしいこと
イ おこること
ウ 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること

(6) 口をそろえる　　答え ア

ア 何人もの人が、同じことを言うこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ 心に深く感じること

(7) 胸がおどる　　答え イ

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ 楽しみやうれしさで、わくわくすること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(8) 早起きは三文の徳　　答え ア

ア 朝早く起きると、何かよいことがあること
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ いくら言い聞かせても、少しも効き目がないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Eの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 顔を立てる　　答え ア

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること

(2) 郷に入っては郷に従え　　答え ウ

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ 人の仕事を助けること
ウ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと

(3) 覆水盆に返らず　　答え ア

ア 一度してしまったことは、もとにもどらないこと
イ とても用心深く物事をすること
ウ ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(4) 口を出す　　答え ア

ア 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
イ ふしぎに思ったり、うたがったりすること
ウ 知り合いが多いこと

(5) 井の中の蛙大海を知らず　　答え イ

ア とくいになっているようす
イ せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
ウ いつもにこにこしている人の家には、幸せがやってくること

(6) 弘法にも筆の誤り　　答え ウ

ア 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと
イ 聞いたことが信じられないほどおどろくこと
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(7) 腹をくくる　　答え イ

ア 人はつき合う友だちによって、よくも悪くもなること
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと

(8) 目に余る　　答え ア

ア ひどくて、だまって見ていられないこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Fの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 腕が上がる　　答え ア

ア 技術が上手になること
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと

(2) 胸をなで下ろす　　答え ア

ア 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ どうすることもできないこと

(3) 百聞は一見にしかず　　答え ア

ア 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 自分の力を出しきって、物事をすること

(4) 口をそろえる　　答え ウ

ア 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
イ すばらしさに、とても感心すること
ウ 何人もの人が、同じことを言うこと

(5) 残り物には福がある　　答え ウ

ア 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
ウ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること

(6) 口がかたい　　答え ウ

ア どんなに上手な人でも、まちがえることがあること
イ お金が、予定より多くかかってしまうこと
ウ ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(7) 安物買いの銭失い　　答え ア

ア 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
イ ためになる忠告は、聞くのがつらいものだということ
ウ よいものを見分ける力がすぐれていること

(8) 備えあれば憂いなし　　答え ア

ア ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Gの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 顔が広い　答え ア

ア 知り合いが多いこと
イ 人の仕事を助けること
ウ 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと

(2) 百聞は一見にしかず　答え ウ

ア 注意して、よく聞こうとすること
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること

(3) 良薬は口に苦し　答え ウ

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ ためになる忠告は、聞くのがつらいものだということ

(4) 豆腐にかすがい　答え イ

ア 技術がよくなるように、練習すること
イ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと
ウ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと

(5) 手に汗をにぎる　答え イ

ア 月日がたつのはとても早いこと
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(6) 頭が固い　答え イ

ア とても好きで、それに夢中になること
イ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
ウ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること

(7) 残り物には福がある　答え イ

ア 二つのものがつり合わないこと
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

(8) 肩の荷が下りる　答え ア

ア 責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
イ すぐ近くであること
ウ とても用心深く物事をすること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Hの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) のれんに腕押し　　答え ア

ア 力を入れても手ごたえがなく、効き目がないこと
イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
ウ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ

(2) 胸がおどる　　答え ウ

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと
ウ 楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3) 残り物には福がある　　答え イ

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(4) 月とすっぽん　　答え ウ

ア 味方をすること
イ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
ウ 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと

(5) 時は金なり　　答え イ

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ 時間はお金と同じように大切なものだということ
ウ とてもおどろくようす

(6) 雨降って地固まる　　答え ウ

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ とても用心深く物事をすること
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

(7) 言わぬが花　　答え ウ

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ がっかりして、元気をなくすこと
ウ はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること

(8) 首をかしげる　　答え ア

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Iの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 鉄は熱いうちに打て　　答え ウ

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと

(2) 目を丸くする　　答え ウ

ア 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
イ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること
ウ とてもおどろくようす

(3) 手を焼く　　答え ア

ア どうにもならず、あつかいに困ること
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ すんでしまったことを、あとでくやんでも取り返しがつかないこと

(4) 顔から火が出る　　答え イ

ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
イ とてもはずかしい思いをすること
ウ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること

(5) 肩を持つ　　答え ウ

ア はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること
イ とくいになっているようす
ウ 味方をすること

(6) 腹をくくる　　答え イ

ア その人がはじをかかないように、立ててあげること
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(7) 首をかしげる　　答え ア

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 身近なことは、かえって気づきにくいこと
ウ 物事は、時機をのがさずにするのがよいこと

(8) 鬼に金棒　　答え イ

ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
イ 強いものが何かを得て、さらに強くなること
ウ よいものを見分ける力がすぐれていること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Jの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 腕が上がる　答え イ

ア 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
イ 技術が上手になること
ウ 自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(2) とんびが鷹を生む　答え ウ

ア 上手な人でも、ときには失敗すること
イ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
ウ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること

(3) 備えあれば憂いなし　答え ア

ア ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
イ 注意して、よく聞こうとすること
ウ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと

(4) 耳を疑う　答え ウ

ア 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
イ 上手な人でも、ときには失敗すること
ウ 聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(5) 耳にたこができる　答え ア

ア 同じことを何度も聞かされて、いやになること
イ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
ウ 人に親切にすると、めぐりめぐって自分にもよいことが返ってくること

(6) 手が出ない　答え イ

ア 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
イ 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
ウ うっかり言った言葉が、わざわいを招くことがあること

(7) 豚に真珠　答え ウ

ア 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
イ どうすることもできないこと
ウ 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと

(8) 待てば海路の日和あり　答え ウ

ア 何度も聞くより、一度自分の目で見るほうがよく分かること
イ 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
ウ あせらずに待っていれば、やがてよい時がくること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Kの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 手に汗をにぎる　　答え イ

ア 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 上手な人でも、ときには失敗すること

(2) 手を貸す　　答え イ

ア 今か今かと、待ちこがれること
イ 人の仕事を助けること
ウ 知り合いが多いこと

(3) 弱り目にたたり目　　答え ア

ア 困っているときに、さらに困ったことが重なること
イ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
ウ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと

(4) 犬も歩けば棒に当たる　　答え ア

ア 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと

(5) 覆水盆に返らず　　答え ウ

ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
イ 心に深く感じること
ウ 一度してしまったことは、もとにもどらないこと

(6) 青天のへきれき　　答え ウ

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ よくない仕事やおこないを、やめること
ウ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること

(7) 肩を落とす　　答え ア

ア がっかりして、元気をなくすこと
イ 言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
ウ 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(8) 時は金なり　　答え ウ

ア 技術が上手になること
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Lの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 猫に小判　　答え ア

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと
ウ とてもおどろくようす

(2) 青天のへきれき　　答え イ

ア 何もしないのに、思いがけないよいことがあること
イ 思いがけない出来事が、とつぜん起こること
ウ 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(3) 胸を張る　　答え イ

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 自信をもって、どうどうとしているようす
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4) 顔から火が出る　　答え ア

ア とてもはずかしい思いをすること
イ 自信をもって、どうどうとしているようす
ウ 楽しみやうれしさで、わくわくすること

(5) 目に余る　　答え ウ

ア 小さいときに身についたくせは、年をとっても直らないこと
イ 思いがけない出来事に、とてもおどろくこと
ウ ひどくて、だまって見ていられないこと

(6) 雨降って地固まる　　答え イ

ア どうしたらよいか分からず、とても困ること
イ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
ウ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと

(7) 尻に火がつく　　答え イ

ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
イ 物事がさしせまって、あわてること
ウ お金が、予定より多くかかってしまうこと

(8) 目と鼻の先　　答え ア

ア すぐ近くであること
イ おこること
ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Mの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 時は金なり　　答え ア

ア 時間はお金と同じように大切なものだということ
イ 月日がたつのはとても早いこと
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

(2) 耳をすます　　答え ウ

ア 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をすること
イ どうなるか気になって、はらはらするようす
ウ 注意して、よく聞こうとすること

(3) 後悔先に立たず　　答え ア

ア すんでしまったことを、あとでくやんでも取り返しがつかないこと
イ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと
ウ 食べ物がくさりやすいこと

(4) 転ばぬ先のつえ　　答え ア

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ ひどくて、だまって見ていられないこと
ウ その人がはじをかかないように、立ててあげること

(5) 身にしみる　　答え ア

ア 心に深く感じること
イ にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
ウ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと

(6) 指をくわえる　　答え イ

ア どうにもならず、あつかいに困ること
イ ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

(7) 類は友を呼ぶ　　答え ア

ア にた者どうしは、自然に集まって仲間になること
イ 今か今かと、待ちこがれること
ウ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(8) 顔が広い　　答え ウ

ア 人の仕事を助けること
イ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
ウ 知り合いが多いこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Nの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 早起きは三文の徳　　答え ア

ア 朝早く起きると、何かよいことがあること
イ よくない仕事やおこないを、やめること
ウ どうしたらよいか分からず、とても困ること

(2) 二兎を追う者は一兎をも得ず　　答え ウ

ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
イ 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまくいかないこと

(3) 肩を落とす　　答え ウ

ア どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること
イ 大きなことも、手近な小さなことから始まること
ウ がっかりして、元気をなくすこと

(4) 顔が広い　　答え ア

ア 知り合いが多いこと
イ いくら言い聞かせても、少しも効き目がないこと
ウ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること

(5) 鬼に金棒　　答え イ

ア 失敗しないように、前もって用心しておくこと
イ 強いものが何かを得て、さらに強くなること
ウ どんなに上手な人でも、まちがえることがあること

(6) へそを曲げる　　答え イ

ア よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
イ きげんを悪くして、すなおでなくなること
ウ 失敗しないように、前もって用心しておくこと

(7) 泣き面に蜂　　答え イ

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること
ウ 自信をもって、どうどうとしているようす

(8) 舌を巻く　　答え イ

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ すばらしさに、とても感心すること
ウ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Oの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 目に余る　　答え ウ

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ おこること
ウ ひどくて、だまって見ていられないこと

(2) 鼻にかける　　答え イ

ア 心に深く感じること
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ うまくいくように、必要な対策をとること

(3) 耳にたこができる　　答え ウ

ア 好きなことは熱心にするので、上手になりやすいこと
イ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと
ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4) 身にしみる　　答え ア

ア 心に深く感じること
イ 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと
ウ とても好きで、それに夢中になること

(5) 能ある鷹は爪を隠す　　答え イ

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと
ウ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと

(6) 残り物には福がある　　答え ウ

ア 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
イ 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
ウ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること

(7) 首をかしげる　　答え ウ

ア 思うようにならず、もどかしいこと
イ 何もしないのに、思いがけないよいことがあること
ウ ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(8) 住めば都　　答え ウ

ア 楽なことのあとには苦しいことがあり、その反対もあること
イ 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
ウ どんな所でも、住みなれるとよい所に思えてくること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Pの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 骨身を惜しまない　　答え ア

ア 苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
イ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ
ウ すばらしさに、とても感心すること

(2) 身にしみる　　答え ア

ア 心に深く感じること
イ 自分のよいところをじまんするようす
ウ お金が、予定より多くかかってしまうこと

(3) 船頭多くして船山に上る　　答え ア

ア 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと
イ 困っているときに、さらに困ったことが重なること
ウ 二つのものがつり合わないこと

(4) 果報は寝て待て　　答え ア

ア 幸運は、あせらずに待つのがよいこと
イ 何かをしようとすると、思いがけない出来事に出会うこと
ウ とても苦労すること

(5) 急がば回れ　　答え イ

ア 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと
イ 急ぐときほど、遠回りでも安全で確かな方法をとるほうがよいこと
ウ 時間はお金と同じように大切なものだということ

(6) 歯を食いしばる　　答え ウ

ア どうなるか気になって、はらはらするようす
イ どうなってもいいと、かくごを決めること
ウ 苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(7) 泣き面に蜂　　答え ア

ア 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること
イ 小さいときに身についたくせは、年をとっても直らないこと
ウ すばらしさに、とても感心すること

(8) 手を打つ　　答え イ

ア がっかりして、元気をなくすこと
イ うまくいくように、必要な対策をとること
ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問）　版Qの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 塵も積もれば山となる　　答え イ

ア 少しばかりの助けでは、何の役にも立たないこと
イ 小さなものでも、たくさん集まれば大きなものになること
ウ 悪いことの上に、さらに悪いことが重なること

(2) 胸をなで下ろす　　答え イ

ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
イ 心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
ウ 思うようにならず、もどかしいこと

(3) 青天のへきれき　　答え ア

ア 思いがけない出来事が、とつぜん起こること
イ とてもおどろくようす
ウ 朝早く起きると、何かよいことがあること

(4) 出る杭は打たれる　　答え イ

ア 価値の分からない人に、ねうちのあるものをあたえてもむだなこと
イ 目立つ人は、ほかの人からにくまれたりじゃまされたりしやすいこと
ウ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(5) 郷に入っては郷に従え　　答え ア

ア よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
イ 平凡な親から、すぐれた子が生まれること
ウ とても好きで、それに夢中になること

(6) 腹が立つ　　答え ア

ア おこること
イ 子どもは親にていくものだということ
ウ 今か今かと、待ちこがれること

(7) 猫に小判　　答え ア

ア 価値の分からない人に、よいものをあたえてもむだなこと
イ 安いものは質が悪いことが多く、かえって損をすること
ウ いつもにこにこしている人の家には、幸せがやってくること

(8) 目をつぶる　　答え ウ

ア その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
イ 苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること
ウ 悪いところを見なかったことにして、とがめないこと